

第 41 回北榆会総会報告

令和元年に第 38 回北榆会総会をビヤステーション恵比寿で開催して以降、コロナ禍の影響で第 39 回（令和 2 年）、第 40 回（令和 3 年）は書面開催でしたが、本年は 3 年ぶりにリアルな会場での開催となりました。会場となったホテルリステル新宿には母校の末岡先生、小川先生、アグス先生を含め、北大電気・電子・情報系各学科の卒業生約 50 名の参加を得て盛会でした。



総会の様子

日時：2022 年 11 月 18 日(金) 18:30～21:00

場所：ホテルリステル新宿

1. 総会・講演会 18:30～19:30

(1) 北榆会会長挨拶 伊藤明男会長

(2) 北榆会活動・会計報告 滝内邦弘幹事長



伊藤会長挨拶

北榆会の伊藤会長のご挨拶に続き、滝内幹事長が簡単に北榆会の活動・会計を報告しました。滝内幹事長は、長年にわたって幹事長を務められていた馬庭透氏が一昨年ご逝去されたことから、今回から幹事長を引き継がれております。北榆会活動にとっても熱心だった馬庭氏の意思を引き継ぎ、これからも幹事一同、北榆会の活動を盛り立てていきたいと思っております。

(3) 講演

講演題目：「問題解決から課題発見へ導く新学術の創造」

～DX 人材を輩出する社会実装指向の情報科学研究拠点

講演者：北海道大学情報科学研究院 長谷山美紀教授

長谷山先生は最先端の AI 技術と、様々な異分野融合の研究に取り組んでおられます。講演では、医療分野における画像診断の高精度化、土木分野における橋梁の変状検知の自動化等、様々な領域で先生が開発された AI がもたらしている DX の実例についてご紹介頂きました。また、長谷山先生は情報科学院長/研究院長と北海道大学副学長も務められており、今後のデータサイエンス・AI 教育と高度人材の育成や、地域連携による社会実装推進拠点の構想について



長谷山先生ご講演



質疑応答の様子

もお話しいただきました。残念ながら、講演会前日から先生のご体調が優れず、急遽、ご講演は札幌からのリモート接続での実施となりましたが、参加者は非常に熱心に聞き入り、活発な質疑応答が行われました。

2. 懇親会 19:30～21:00

講演会に引き続き、ホテル内の別フロアにて懇親会が開催されました。

今年も70歳以上の大先輩から卒業して間もない若手まで幅広く参加され、乾杯の音頭は徳田正満大先輩に取って頂きました。また、2020年以降に北大を卒業した若手OBとして、調和技研の高橋遼さん、JR東の北脇侑弥さん、日立の松本瑞季さんによる挨拶のスピーチが行われました。



徳田大先輩の乾杯の音頭



若手OBの高橋さん（左）、北脇さん（中央）、松本さん（右）の挨拶の様子

懇親会は大いに盛り上がり、最後に、松谷寛幹事による一本締めで散会しました。今年は感染対策の観点から「都ぞ弥生」の高唱は控えましたが、来年こそは参加者全員で円陣を組んで「都ぞ弥生」で締めたいと思いますので、来年も多くの方々のご参加をよろしくお願い致します。2023年秋に、第42回総会・懇親会でお会いできることを楽しみにしております。



懇親会の様子

(北楡会常任幹事 松本久功記)